

## 第3次みよし市食育推進計画(案)のパブリックコメント実施結果

- 1 案件名  
第3次みよし市食育推進計画(案)
- 2 募集期間  
平成30年11月15日(木)から平成30年12月14日(金)まで
- 3 募集方法  
電子メール、ファックス、郵便及び直接持参による方法
- 4 募集結果  
(1)提出者:1人  
(2)提出意見数:5件

ご意見の趣旨	市の考え方	計画への追加
<p>【基本目標1】について</p> <p>食物を作る人、食事を作る人、食事をいただく人それぞれを体験する中で、地域の作物や郷土料理を理解し、その土地で生産される食物を食することが、心身の健康にもっともよいという理解を深める。</p>	<p>食や農業の体験・学習、生産者との交流、料理教室、郷土料理の伝承、健康づくりに関する取り組みを推進し、普及啓発を図ってまいります。また、第4章「具体的な取組」基本目標3ポイント3-(2)地産地消の推進において、健康についての記述を追加し、理解を深めるよう努めます。</p>	<p>P67 <u>ポイント3-(2)</u> 現状と課題に「地産地消は、新鮮な農畜産物を食べることで健康な体づくり」を追加。</p>
<p>【基本目標2】について</p> <p>①食品添加物について、なぜ必要なのか、なぜ少ないほうがいいのか、またペットボトルのお茶にさえ入っていることへの理解。</p> <p>②世界中のあらゆる料理を食することができる、日本の現在の食生活の現状は。また和食の素晴らしさをアピールする。無形文化遺産になった背景を説明したらどうか。</p>	<p>①第3章「みよし市の目指す食育」市民の行動指針(3)⑨及び、第4章「具体的な取組」基本目標2ポイント2-(3)食の安全についての関心や知識の向上において、食品添加物についての記述を追加し、理解を深めるよう努めます。</p> <p>②社会環境の変化やライフスタイルの多様化により、日本の食生活は大きく変わってきています。市民へのアンケート調査結果からも、食生活の実態や課題が抽出され、改善に向けた取り組みを明記しております。また、和食の特徴や無形文化遺産に登録されたことについて、第4章「具体的な取組」基本目標1ポイント1-(4)にコラムを設けて紹介します。</p>	<p>①P35、41 <u>市民の行動指針</u>行動指針の⑨に「食品添加物などの表示に関心を持つ。」を追加。 P63 <u>ポイント2-(3)</u> 方向性に「食品添加物」を追加。</p> <p>②P53 <u>具体的な取組</u> 和食のコラムを追加。</p>

<p>【基本目標3】について</p> <p>①食べ残しを少なくする。食料自給率の向上につながる。</p> <p>②宴会などで最初の15分は席を立たずに、自前の食事をする。</p>	<p>①食品ロス削減の啓発や地産地消の推進をすることで、食料自給率の向上にもつなげていきたいと考えています。</p> <p>②食品ロス対策として、愛知県では「3010運動」という、乾杯後30分とお開き10分前は自席で料理を楽しむことを推進しています。第4章「具体的な取組」基本目標3ポイント3-(1)においてこの運動についてのコラムを設けます。</p>	<p>②P66 具体的な取組 3010(さんまるいちまる)運動 のコラムを追加。</p>
---	--	--